

募集要項

受講定員:30人(選考あり)
受講期間:2016年7月9日(土)~12月10日(土)
受講日数:11日+自主活動
受講時間:おおむね土曜日9:30~12:30
会場:アイセル21(静岡市葵区東草深町3-18)
受講料:5,000円
※納入後の返金はできませんのでご了承ください。

受講対象者

以下の条件をすべて満たす人

- ・静岡市に在住で、地域づくりに関心がある
- ・40歳から60歳代まで
- ・講座の8割以上に出席できる
- ・インターネット、facebook、パワーポイントを学ぶ意欲がある
- ・説明会のいずれか1回に出席できる ※説明会の参加が難しい方は、静岡市生涯学習推進課までお問い合わせください。

応募方法

2016年6月20日(月)までに、市HPの申込フォームからお申込みください。
応募用紙を郵送またはFAXで送付、または直接持参することも可能です。

郵送・直接持参..... 〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号 静岡庁舎15階 静岡市生涯学習推進課

FAXで申込み..... 054-221-1758

市HPから申込み... [静岡市 地域デザインカレッジ2016](#)



受講決定について

選考後、6月末日までに「受講決定のお知らせ」を郵送いたします。
※受講決定者は「受講決定のお知らせ」と受講料5,000円を持参のうえ、7月9日(土)の開講式にお越しください。

会場 アイセル21(葵生涯学習センター、静岡市女性会館)

〒420-0865
静岡市葵区東草深町3番18号

バスでお越しの方

JR静岡駅北口10番のりば「県立病院高松線」→「アイセル21」下車

徒歩でお越しの方

JR静岡駅北口より30分、静鉄新静岡駅より20分、
日吉町駅より15分



事前説明会

6/4(土) 10時~11時	6/8(水) 19時~20時	6/11(土) 10時~11時
健康文化交流館 来・て・こ 3階302活動室	清水区役所 3階313会議室	アイセル21 4階研修室

各回20人(参加無料)

申込み 静岡市コールセンター
(5/17(火)~・申込順)

☎054-200-4894
(8:00~20:00 年中無休)



コミュニティコース

対象 **40~60 歳代**

18~40歳の方は、プロジェクトコースへ!

地域 デザイン カレッジ2016

7月9日 START!

地域があなたを
必要としている



主催・問合せ

静岡市生涯学習推進課 野村、佐藤
〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号 静岡庁舎15階 TEL 054-221-1207

事業パートナー

NPO法人 男女共同参画フォーラムしずおか 松下、井上



コーディネーターを務めるのは、全国各地で地域活動のしくみづくりを支援している川北秀人さん。自分の住む地域を幸せにするためのヒントを学びます。

地域の課題や住民のニーズを調べ、解決方法を考える連続講座です。講義や現地視察、グループワークを通じ、自分の住む地域の課題解決に取り組む力を身につけます。最終報告会では調査結果を学長や市民に向けてプレゼンテーションします。また、社会事業家を養成する「プロジェクトコース」と交流します。

学長からのメッセージ



たなべ のぶひろ
田辺 信宏 静岡市長

あなたは5年後10年後、どんなまちに住んでいたいと思いますか。私もあなたもこのまちの一員。住み続けたいまちにするために、静岡市には、未来と一緒に作る仲間が必要です。地域デザインカレッジ2016は、まちづくりへの第一歩。「みんなの力で創る、静岡。」の実現を目指し、共に学び、切磋琢磨していきましょう。

コーディネーター・専任講師

川北 秀人 かわきた ひでと

IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表



京都大学卒業後、リクルート、NGO代表等を経て、IIHOE設立。全国各地で、市民と行政が地域づくりをともに学ぶ研修を行う。

多彩な講師

川中 大輔 かわなか だいすけ

シチズンシップ共育企画 代表



市民参加型社会の実現を目指し、「市民としての意識と行動力」を育む学びの場づくりに取り組む。

7/16

池田 恵子 いけだけいこ

静岡大学教育学部 教授



災害に強い社会について研究し、地域に暮らす多様な人々の視点に基づく多様性に配慮した防災・復興を提言。

8/20

稲葉 ゆり子 いなば ゆりこ

NPO法人たすけあい遠州 代表



いつ来ても、いつ帰ってもいい「もうひとつの家」を運営し、いろいろな人が混ざり合い、助け合う場をつくる。

9月

チューター



これまでの地域デザインカレッジ修了生が皆さんの活動をサポートします。

9月10日(土) 公開講演会

住民と行政の協働による
島根県雲南市の取り組み



あらい みさき
秦 美幸 はた よしゆき
「躍動と安らぎの里づくり鍋山」会長

島根県雲南市で全ての住民が生き生きと躍動し、安全で安心して生涯を輝き暮らせる地域づくりに取り組む。

地域を幸せにする調べ学習

① 7月 9日(土) 9:30 ~ 12:30	開講式、ガイダンス 学長講義「コミュニティコースに期待すること」
② 7月 16日(土) 10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 16:30	講義「静岡市の現状と課題」 講義「市民参加型社会実現のために」 ワークショップ:コミュニケーション力をみがく
③ 8月 6日(土) 9:30 ~ 12:30	講義「地域調査をどう活かすか」 市内地域団体の活動紹介
④ 8月 20日(土) 9:30 ~ 12:30	講義「防災・減災の視点で地域を考える」 ワークショップ:いざという時のために日常を考える
8月・9月 自主活動	地域調査:個人またはグループで実施
⑤ 9月 10日(土) 9:00 ~ 10:15 10:30 ~ 12:30	中間発表 地域調査の結果発表 公開講演会:「住民と行政の協働による 島根県雲南市の取り組み」
⑥ 9月	現地視察:袋井市「たすけあい遠州」 ※3日間設定のうち1日選択
⑦ 10月 8日(土) 9:30 ~ 12:30	講義「地域調査に基づく提案づくり」 グループワーク
⑧ 10月 22日(土) 9:30 ~ 12:30	グループワーク
⑨ 11月	各地域でのミニ発表会
⑩ 11月 26日(土) 9:30 ~ 12:30	グループワーク リハーサル
⑪ 12月 10日(土) 13:00 ~ 17:00	合同最終報告会 修了式
※フォローアップ	情報交換、活動へのアドバイス

コミュニティコースを受講して 修了生の声

- チームとして活動したことで「多様な視点」で考えることができた。
- 地域活動を身構えることなく受け入れることができるようになった。
- 自分の持っている課題と地域の課題とが結びつき、地域の現状を知った。
- 地域の現状を数値で客観的に見つめることができるようになった。
- 自らがやれることと周囲を巻き込むか、誰かに任せるとかの視野を持てるようになった。
- 今までの自分は生活や仕事のせいにして、地域活動を後回しにしてきた。まず始めてみる、後回しにしない。
- 様々な活動をしている先輩、後輩と数多く知り合えたことは財産。
- 人との出会いでネットワークができていくことを実感した。
- 具体的な地域のテーマが見えて、今後どのように活動していくかがはっきりしてきた。
- 若い世代と現在の地域の担い手を結びたい。

本講座は「静岡シチズンカレッジこ・こ・に」の総合課程です。こ・こ・にポイントは★★★です。